

(別紙3)

事業所名 グループホームひかりの里

## 目標達成計画

作成日: 令和 3 年 11 月 1 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	23・26	職員の利用者様への思いに格差が生じている。チームとして、思いを一つにした介護の在り方を考える。	利用者への思いの格差をなくし、チームで一人ひとりのことを思い考え、その人らしい生活ができるように支援する。	毎週各ユニット1名の利用者様に対し「私の姿と気持ちシート」を活用し、全職員がその利用者様のことを思い、今後の課題や本人の望む生活像を考え、チームで共有したケアの在り方に取り組む。	6ヶ月
2	25	コロナ禍の中で毎日があまり変化のない生活リズムを送っている。	一人ひとりの毎日の過ごし方に変化をもたらし、心身の健康と利用者の自己の能力を発揮できる場を作る。	同法人の別施設で保有する土地(畑)を借りて、野菜や花などの植物を育て、自分で栽培した野菜を自分で調理して食べたり、畑仕事に行った際には、他の施設の利用者様ともお茶会などで交流を深める。	12ヶ月
3	2・3	コロナ感染症により地域の一員としての交流が開所以来出来ていない。	市内に近いところに建つ当施設は、地域貢献のためコロナが終息した時には、キッチンスタジオを開放し、老若男女を問わず、介護教室や、勉強会など、又ボランティアを受け入れて、施設と地域の方との交流を図る。	自治会・老人会・婦人会・ボランティア団体等や、学校・幼稚園・保育園・他の介護施設等に当施設を知ってもらうためのPR活動を行う。	12ヶ月
4					
5					